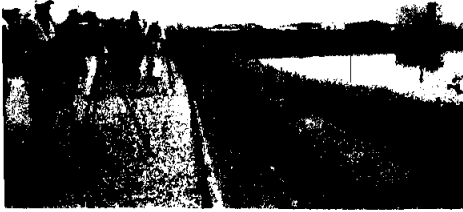
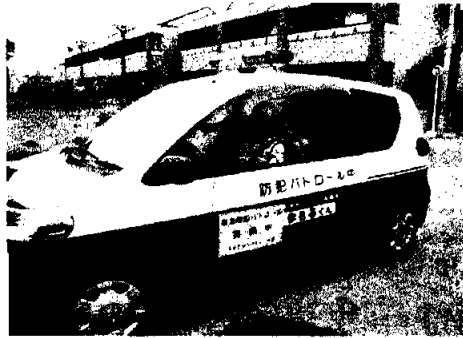


吉浜まちづくり協議会

第3回通常総会



▲ 野鳥観察会



▲ 青パト乗車体験会



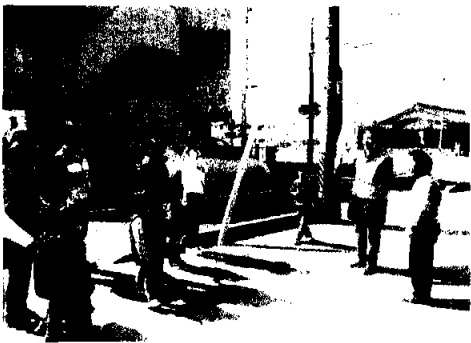
▲ 家具の転倒防止説明会



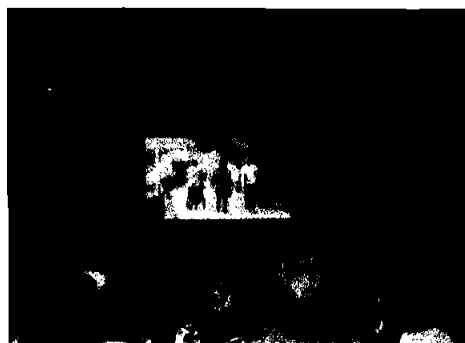
▲ 吉浜ふれあいプラザ



▲ 地域計画の策定



▲ こども110番宅訪問事業



▲ 認知症対策事業(映画会「折り梅」)



▲ 子ども菊人形事業(吉浜小児童制作・射放弓)

日 時 平成22年5月15日(土)
午後2時～

会 場 吉浜ふれあいプラザ 交流スペース

第3回通常総会次第

1 開会のことば

2 理事長あいさつ

3 議長選出

4 議 事

第1号議案 平成21年度事業報告の承認について

第2号議案 平成21年度収支決算の承認について

第3号議案 平成22年度事業計画(案)の承認について

第4号議案 平成22年度予算計画(案)の承認について

第5号議案 規約の一部改定(案)について

第6号議案 理事の選任(案)について

5 来賓祝辞

高浜市長 吉岡 初浩 様

県議会議員 杉浦 孝成 様

市議会議長 小野田 由紀子 様

6 閉会のことば

第1号議案

平成21年度 事業実施報告書

吉浜まちづくり協議会

1 事業実施の概要

本年度は、一般事業に加えて、上期には「地域計画の策定」、下期には「まち協新拠点の建設とその運営計画の策定」を行った。上期の地域計画の策定に関しては、高浜市の長期計画(2011～2021年)策定と連携して各校区別に地域計画を策定することになり、当まち協では地域計画策定委員を公募と推薦により11名選任、事務局・特派員を加えて18名で策定を進めた。リーダー会、理事会での検討も含めて計17回の検討を経て、8月末に市へ提出した。もう一つのまち協新拠点の建設と運営検討については、旧屋敷町防災倉庫跡(吉浜の大字事務所跡といわれる)に新拠点を建設することとなり、7月17日に起工式を行い、3月15日に完工し、4月1日より、吉浜まちづくり協議会に管理委託されることとなった。新拠点の運営については、新たに4つの新拠点運営分科会(サロン・交流スペース・イベント広場・全体管理)を設けて検討を進め、その結果に基づき、具体的な運営計画策定について「ふれあいプラザ運営グループ」を設置して検討をすすめた。

2 事業実施状況

G名	事業計画内容	日程計画	実施場所	実施内容	備考	
環境 グループ	①公園管理事業			<ul style="list-style-type: none"> 公園清掃、除草 大清水…いきいき八幡 大坪…いきいき八幡 八幡…いきいき屋敷第1、個人、事務局直轄 山田…いきいき小池 丸畑…いきいき呉竹 小中根…いきいき屋敷第2 神明児童遊園…いきいき呉竹 高平…個人2 蛇抜・竜田…いきいき芳川 トイレ清掃(水洗9ヶ所、汲取り4ヶ所) 個人 6人(吉浜駅前含む) 剪定…事務局 運搬廃棄…事務局 第1回 7/26(日)実施 	<ul style="list-style-type: none"> 本年4月に軽トラックをリースし ゴミ処理・運搬、公園整備、イベント準備等に活用している ○公園がきれいであり気持ちがいい ○見通しが良く、安全に遊べる ○トイレがきれいであり使いやすい 等の付近住民の方や、子ども連れのお母さん達の声が聞かれるようになった ●遊具が減って遊びにくいとの住民の声がある ○全体的に地域の道路がきれいになってきているのが実感された 	
	②道路清掃事業	年2回実施 ・7月26日(日)	新田町衣浦沿岸道 県道碧南高浜環状線	<ul style="list-style-type: none"> 場所 新田町衣浦沿岸道・県道碧南高浜環状線 参加者 住民 110名 企業6社 250名 		
	③公園美化事業	里親制度により公園内敷地やプランタに花などを植え、公園の美化を図る	・2月14日(日)	県道名古屋碧南線 県道碧南高浜環状線	<ul style="list-style-type: none"> 第2回 2/14(日)実施 場所 県道名古屋碧南線・県道碧南高浜環状線 参加者 住民115名 企業6社105名 その他80名 里親数 個人13 団体6 計19 	<ul style="list-style-type: none"> 終了後丸畑公園でお汁粉を食べながら、参加者同士、企業の方とも交流がはかれた ・今後も花壇の設置可能な場所を捜し里親募集する ・今後里親へのサポートを強化(草取り等の助成、教育等)
			年間を通して	各町内1公園にプラスアルファを検討 また、各家庭での庭園プランターも検討	<ul style="list-style-type: none"> 花壇 25ヶ所 プランタ 21個 このうち新規登録 3(個人2 グループ1) ・宝満寺境内(宝満寺) ・小池町町角公園(岡本) ・環状線2か所(羽柴・鈴木) 	
			年1回 11月～12月頃	衣浦湾沿岸 (旧貯木場辺り)	<ul style="list-style-type: none"> ・11/22(日)実施 参加者 32名(指導員4名) 観察野鳥数 約40種 	<ul style="list-style-type: none"> ・予想外に多くの鳥がいて驚かされた ・子どもの参加が少なかった

G名	事業計画内容	日程計画	実施場所	実施内容	備考
防犯グループ	①防犯パトロール事業 こっこパトロール隊によるパトロール実施		吉浜小学校区全体 (昼は主に通学路・公園)	こっこパトロール隊によるパトロールを計画通り実施 青色パト車による昼間・夜間パトロール、15の日徒歩 パトロール、深夜パトロール、校内・園内パトロール等	・地域の犯罪発生件数は 少しずつ減少傾向である (前年比 18%減)
	(ア)昼夜パトロール	昼間3回・夜2回/週	吉浜小学校区全般	・幼稚園児青パト乗車体験実施	・幼稚園児の青パト体験乗車 は関心が低く、次年度は小 学生全体を対象に行いたい
	(イ)15の日徒歩パトロール	毎月15日	吉浜小学校区全般	7/21、7/23 6組	
	(ウ)深夜パトロール	随時	吉小・幼稚園・保育園	・警察、交通安全協会等との連携による防犯・交通 安全活動 8回	
	(エ)校内・園内パトロール	毎月1回	吉浜幼稚園年長組		
	(オ)幼稚園児の青パト乗車体験会	日程検討(平日)	指定場所		
	(カ)防犯協会、警察との連携活動	随時	公民館	・5/22、10/22実施 新規 13名 再受講 20名	・新規は町内会関係が多いが パトロール参加者は少ない
	②青パト運転資格講習会開催 事業	随時(市生活安全G と協業)		上映会、ひな行列など計画通り交通整理を実施	・計画通り実施した
	③各種イベント開催時の 交通整理事業	イベント開催毎	イベント開催地域		
	④家具の転倒防止説明会 開催事業(新規)	7月下旬	吉浜公民館 講師 たくみ設計代表 鈴木啓之氏	・7/18(土)実施 参加 36名(＋他地区より11名) 家具の転倒による被害発生状況、転倒防止対策 防止器具の施工法など、講師の豊富な経験に基 づく実演を含めての解りやすい説明会だった	・ぜひ実地への展開を図って 行きたい ・行政からの支援制度の紹介
⑤町内会・地区防災訓練事業 (ア)町内会防災訓練の実施 (イ)地区防災訓練の実施	9月13日(日)	各町内会拠点および 吉浜小学校	・9/13(日)実施 参加286名 町内会での防災訓練及び聞く全体の訓練を マニュアルに基づき実施	○救急車での搬送や、けがが人 のリヤカー搬送等災害発生 時を想定した訓練を取り入れ て実施した	
⑥災害時要援護者の救出訓練 事業(新規)	11月上旬	要援護者宅 町内会拠点	・11月8日(日) 25名参加 各町内会ごと、防災部長指揮の下2名一組で搬送 ルートの課題抽出を行った	・今後も災害発生時に備えた 訓練を実施していく	
⑦要援護者ランク別マップの作成 と模擬救出訓練					
⑧救命処置訓練事業	12月上旬	吉浜公民館	・11/29(日)実施 18名参加 全員熱心に受講し、良い体験ができた	○AED活用による救命活動の 裾野が拡大しつつある	
⑨心肺蘇生法とAEDの取扱訓練	2月上旬	安心・安全ステーション 地区防災倉庫	・2月 ワンタッチパーテーション12張り 地区防災倉庫(吉小)へ配備	・吉小体育館が避難所として 機能するのに必要な機器を 今後引き続き拡充していく	
⑩器材検討と配備、管理体制整備					
高齢者いきがいグループ	①深めあい事業 ・健康づくり(健康体操、ストレッチ)	年6回	吉浜公民館	・健康づくりストレッチ体操実施 4月～2月の間、偶数月第3水曜日 計6回実施 参加者 延216名	○ストレッチ体操が好評で 来年度は毎月1回に増加 したい
	②こっこネット事業 困りごとを直接、または電話等 で受付、必要に応じて行政、 社協などと連携しながら対応	随時	・困りごと相談 まち協拠点で受付 ・みんなの家 障害者お泊り体験の 見守り参加	・相談件数 4件 単身高齢者や高齢者世帯に重点をおき、福祉部 や社会福祉協、民生委員などと連携して取り組み	・年初に数件の相談があり 対応した ●高齢者世帯や、単身者へ 重点を置いた活動を予定して いたがあまり実施できなかった

G名	事業計画内容	日程計画	実施場所	実施内容	備考	
子どもグループ	③認知症対策事業 認知症対応映画上映会開催	11月	吉浜小体育館 (吉浜公民館から変更)	・11/28(土) ”折り梅”上映 400名参加 福祉部、社会福祉協、いきいきクラブ等の協力もあり、全戸チラシ配布で多くの人の参加があった 従来の農園を返却、新規農園を借用(土入れ・耕運)	○認知症への理解が広がり 深まったと思う	
	④吉浜自然塾事業 作物の栽培収穫を通じて、高齢者と園児とのふれあいをを行う	年間を通じて	農園変更 旧JASスタンド北側 (中川氏より借用)	・さつまいも、枝豆の上付けと収穫(5月～10月) ・玉ねぎ苗植え(11月) ・じゃが芋植え(2月) ・収穫、運動会(10月)及び園児呈茶会(1月)でふれあい等 ・八幡町4丁目交差点、屋敷町交差点、 吉浜公民館西交差点、吉浜小東交差点 吉浜公民館南山田橋交差点 神谷板金角交差点 の6か所	・園児父兄の協力により新農園が食用できた ・サツマイモ収穫等を通じて園児とのふれあいができた 計画通り実施 7月～11月、12月～3月の2回に分け募集、実施	
	①あいさつ・声かけ活動事業 吉小児童、高中生徒の登校時の安全確保と、大きな声で朝の挨拶ができるようにする	毎月5日、15日、25日 ただし小学校の休日 は除く 7:30～8:15		内容欄の6交差点		
	②子ども110番宅訪問事業 登下校時の緊急避難場所である110番宅を訪問し、家人と子ども達の顔合わせを行う	年 1～2回程度 (新入生入学前、他)		公募・訪問を承諾 された110番宅	3月14日(日)実施 ・保護者も一緒に新入生の通学路確認し、危険箇所や通学時間などを知ると同時に、通学路中の110番宅の人と顔見知りになる	110番宅の新規募集と、織の配布。既設織の更新を実施 目標 200軒(新規26軒)
	③夏休みラジオ体操事業 小学校、幼保園児の夏休み中の早起き、健康的な生活習慣を育成する 最終日親子草取りを行う	夏休み中 詳細日程別途検討 6:30～6:40		八幡公園、丸畑公園 蛇抜公園	・地域ごとの会場に分かれて朝のラジオ体操を行う。最終日には、自分達の会場の清掃を行う、きれいな公園維持の自覚をもちもらう	計画通り実施 7/30～8/5、8/27～8/29 8/29に親子草取り実施
	④七夕祭り事業 子ども達に七夕飾り等を作ってもらい、飾りつけするとともに遊びやゲームで楽しんでもらう	7月頃		人形小路一帯	・7/12(日)実施 ・吉小児童による笹飾りの人形小路への飾り付け ・広場での露店によるゲームや遊び ・いきいきクラブ会員による昔の遊び実演 ・〇×クイズで盛り上がり	○昨年にも増して大勢の子どもたちでにぎわった ・参加者が多く、一部景品の品切れ発生
	①菊一本でまちづくり事業 吉浜が日本に誇る伝統文化芸術である菊人形、細工人形づくりを技術を伝承を図り、地域の高齢者と子供たちの異世代交流を図る。また菊苗用ハウスを整備し、まち中花いっぱい環境作りを進める	菊づくり 4月～10月の随時 花作り 年間を通じて随時 11月 (菊祭りに合わせて展示) ハウス整備 3月		人形小路を中心に 吉浜地区全体	・11/3(火)～11/8(日)の間実施 人形小路菊祭りに合わせて吉小児童の鉢植え菊を展示 ・菊づくりの会による大輪や、懸崖菊などの展示では市外からの訪問者もあつた	○土づくりから苗づくり・水やりまで、菊づくりの会の方々の吉小児童への熱心な指導により昨年より格段の出来栄えだった ・菊苗用ハウス整備が4月にずれ込んだ
	②子ども菊人形事業 菊人形技術習得の向上と対象児童の拡大	11月 (菊祭りに合わせて)		人形小路一帯	・細工人形保存会、菊師の方々等の指導と工夫により、きれいで長持ちする菊人形を製作できた ・吉浜小6体(5,6年) きざえもん(射放弓) ・幼保園 6体 アンパンマン、ドキンちゃん等	・菊人形の製作技術が少しずつではあるが、子どもたちには伝わりつつあるようだ

項目	科目	21年度予算(a)	21年度決算(b)	差異(b-a)	備考
事業収入	事業受託金	62,000	62,000	0	ふれあい農園
	事業交付金	11,488,000	11,729,000	241,000	サロン食器代追加補助
雑収入	受取利息	6,000	941	△ 5,059	JA普通預金利息
	その他収入	90,000	37,600	△ 52,400	視察会会費など
繰越金	前期繰越金	1,156,987	1,156,987	0	
	収入合計	12,802,987	12,986,528	183,541	

支出の部-1

事業	科目	21年度予算(a)	21年度決算(b)	差異(a-b)	備考
環境	環境保全の推進に関する事業				
	①公園管理事業	4,300,000	3,955,136	344,864	公園管理作業、消耗品
	②道路清掃事業	120,000	118,384	1,616	参加者飲料水など
	③公園美化事業	200,000	114,987	85,013	花苗、肥料、作業道具
	④野鳥観察会事業	20,000	20,000	0	野鳥観察講師謝礼
	合計	4,640,000	4,208,507	431,493	
防犯	防犯対策に関する事業				
	①防犯パトロール事業 保険料	244,000	137,075	106,925	任意保険料
	ガソリン代、車両維持費	266,000	190,455	75,545	燃料費、定期点検費
	合計	510,000	327,530	182,470	
防災	防災対策に関する事業				
	①家具転倒防止説明会	50,000	44,770	5,230	講師謝礼、受講参加記念品
	②③地区防災訓練事業	50,000	52,108	△ 2,108	訓練機材、参加者飲料水
	④災害時要援護者の救出訓練事業	30,000	13,000	17,000	受講参加記念品
	⑤救命措置訓練事業	20,000	6,930	13,070	飲料水
	⑥地区防災倉庫の機材拡充事業	160,000	192,000	△ 32,000	パーティーション購入
	合計	310,000	308,808	1,192	
高齢者	高齢者の生きがいに関する事業				
	①深め合い事業	156,000	57,050	98,950	参加者飲料水、講師謝礼
	②こっこネット推進事業	84,000	3,339	80,661	
	③認知症対策事業	200,000	145,260	54,740	映画会DVD、会場費
	④吉浜自然塾事業(ふれあい)	70,000	88,919	△ 18,919	苗代、肥料、用具
	合計	510,000	294,568	215,432	
子ども	子どもの健全育成に関する事業				
	①あいさつ、声かけ活動事業	0	0	0	
	②子ども110番宅訪問事業	50,000	33,580	16,420	110番旗用ポール、
	③夏休みラジオ体操事業	40,000	69,730	△ 29,730	参加者スポーツリンク、
	④七夕祭り事業	250,000	233,843	16,157	イベント開催諸費用
	合計	340,000	337,153	2,847	

支出の部-2

事業	科目	21年度予算(a)	21年度決算(b)	差異(a-b)	備考
伝統文化	伝統文化の発展に関する事業				
	①菊一本でまちづくり事業	600,000	356,207	243,793	菊苗ハウス整備遅れ
	②子ども菊人形事業	600,000	492,884	107,116	人形材料、展示作品制作費
	合計	1,200,000	849,091	350,909	
管理本部	まち協拠点管理に関する事業				
	・拠点管理人件費	2,050,000	2,135,525	△ 85,525	
	・会議費	120,000	138,452	△ 18,452	会議資料、お茶、会場費
	・旅費交通費	40,000	51,860	△ 11,860	足湯メーカー調査旅費
	・通信運搬費	200,000	172,178	27,822	電話代、NHK、KATCH
	・事務消耗品費	300,000	276,394	23,606	事務用品、印刷用紙、封筒
	・保険料	320,000	269,970	50,030	傷害、賠償、イベント保険
	・備品費	150,000	437,350	△ 287,350	新拠点パソコン、駐車場備品
	・光熱費	100,000	123,015	△ 23,015	電気、ガス、水道
	・軽トラックリース料、燃料費	324,000	214,017	109,983	軽トラックリース料
	・新拠点運営法調査研究費	100,000	115,895	△ 15,895	試作材料、食品衛生協会費
	・新拠点イベント広場、駐車場借地料	864,000	865,260	△ 1,260	イベント広場借地料
	・ふれあいプラザサロン備品費	0	579,864	△ 579,864	サロン食器、関連備品
	・その他	50,000	153,228	△ 103,228	行事参加費など
	合計	4,618,000	5,533,008	△ 915,008	
	全事業合計	12,128,000	11,858,665	269,335	
予備費		674,987	0	674,987	
	収支総合計	12,802,987	11,858,665	944,322	

平成22年度への繰り越し 収入 12,986,528円 - 支出 11,858,665円 = 1,127,863円

第2号議案その2

平成21年度 会計監査報告

平成21年度吉浜まちづくり協議会の会計について監査を行った結果、関係書類、領収書、預金通帳等いずれも正確かつ適正に処理されていることを認めます。

平成22年5月3日

監事 荻野 芽也

監事 西井 凱

1 事業実施計画の概略

吉浜まちづくり協議会は、八幡町、新田町、小池町、屋敷町、呉竹町、芳川町の吉浜地区の人たちが互いに協力し、地域共通の課題の解決に努めることにより、安心・安全で活気のある地域共生のまちづくりの推進に寄与することを目的として、次の事業を実施する。

具体的には、本協議会の規約第4条に示す環境の保全に関する事業、防犯対策に関する事業、防災対策に関する事業、高齢者の生きがいに関する事業、子ども健全育成に関する事業、伝統文化の発展に関する事業を行う。また、本年度新拠点“吉浜ふれあいプラザ”の新築完成に伴い、1階のサロン事業、2階の交流スペース事業、ふれあいプラザ北側のイベント広場の事業を、「プラザ運営グループ」を新設して実施していく。また、ふれあいプラザの運営に当たり広報活動と営業活動が重要と思われるため、プラザ運営グループに広報担当と営業担当を置く。

2 事業の実施に関する事項

G名	事業計画内容	日程計画	実施場所	実施内容	予算(円)	備考	
環境グループ	①道路清掃事業	年2回実施	新田町衣浦沿岸道	場所については今後検討し、変更もありうる	360,000	※本年度より	
	イベント行事としてモデル道路における清掃・除草活動を行う。なお、対象地区企業にも参加を呼びかける	・7月 ・2月	県道碧南高浜環状線 県道名古屋碧南線 県道碧南高浜環状線				公園管理事業を本部運営へ移行
	②公園・道路の美化事業	年間を通して	各町内公園に花壇 プランターを置く また、県道・市道等の 植樹帯に花を植える	・里親制を継続し公園の花壇・プランターに花を植え、また県・市道の植樹帯等に花を植える ・愛・道路パートナーシップ事業に登録し、県道の清掃・美化を進める ・衣浦湾沿岸にて子供たちに、野鳥を観察しながら自然との共存を楽しんでもらう			
	③野鳥観察会	年1回 11月～12月頃	衣浦湾沿岸 (旧木場辺り)				
	①防犯パトロール事業					366,000	
	こっこパトロール隊によるパトロール実施						
	・昼夜パトロール	昼間3回・夜2回/週 毎月15日	吉浜小学校区全体 吉浜小学校区全般				パトロール活動はボランティア
	・15の日徒歩パトロール	随時	吉浜小学校区全般				
	・深夜パトロール	毎月1回	吉小・幼稚園・保育園				
	・校内・園内パトロール	日程検討(夏休み) 随時(都市整備G協業)	吉浜小児童 公民館他				
・吉小児童の青パト乗車体験会							
・青パト講習会受講推進							
②イベント開催時の交通整理	イベント開催毎	イベント開催地域				活動はボランティア	
③防犯協会、警察、交通安全協会等との連携による防犯・交通安全活動事業	随時	指定場所				活動はボランティア	

G名	事業計画内容	日程計画	実施場所	実施内容	予算(円)	備考
防犯グループ	④ みんなで吉浜をマモルンジャー事業(新)		吉浜地区5町内			
	・緊急連絡網の作成	5月		・緊急時の連絡網を作成し、非常時に対応できるようにする		
	・行方不明者捜索訓練	11月		・連絡網を活用し行方不明者捜索訓練を実施		
	① 地区避難所倉庫の資機材管理事業	6月	防災倉庫	・拡充必要資機材の検討を行い、調達、配備する ・維持管理活動(定期点検 2回/年)	340,000	
	② 町内会防災訓練の実施事業	8月29日(日)	各町内会拠点、その他	・マニュアルに基づいた行動訓練の実施と参加者の拡大をはかる		町内会負担
	③ 地区防災訓練実施事業	8月29日(日)	吉浜小学校	・各地区が連携した発生初期活動訓練		
	④ 災害時の安否確認シートの検討(新)	10月	各町内会防災倉庫	・地震災害発生時の安否確認シートを作成し、各町内に保管ケースを配備し保管することにより災害時救出に役立てる		
	⑤ 家屋の耐震診断説明会事業	11月	吉浜ふれあいプラザ	・地震発生時に家屋の耐震性についての説明会を開催し、診断率の向上と対策の実施をはかる		
	⑥ 救命処置訓練事業	1月	吉浜ふれあいプラザ	・心肺蘇生法とAEDの取扱訓練を行い取扱者増を図り、事故発生時の対応力を強化する		
	・心肺蘇生法とAED取扱訓練実施	1月				
・吉浜公民館AEDの新拠点へ移設	5月					
子どもグループ	① あいさつ・声かけ活動事業	毎月5日、15日、25日	吉小校区内の6交差点	・八幡町4丁目交差点、屋敷町交差点、吉浜公民館西交差点、吉浜小東交差点	450,000	活動はボランティア
	吉小児童、高中生徒の登校時の安全確保と、大きな声で朝の挨拶ができるようにする	7:30~8:15		吉浜公民館南山田橋交差点		
	② 子ども110番宅訪問事業	3月	公募・訪問を承諾された110番宅	神谷板金角交差点 の6か所 ・保護者も一緒に新入生の通学路確認し、危険個所や通学時間などを知ると同時に、通学路中の110番宅の人と顔見知りになる		
	登下校時の緊急避難場所である110番宅を訪問し、家人と子どもたちの顔合わせを行う	(新入生入学前)				
	③ 子ども110番旗設置事業	7月	公募による設置承諾の家及び町内会の役員宅	・子どもたちの安全確保のため、110番の旗を設置していただく家を募集し設置する。		
	(古い旗の取り換え含む)	随時取り換え				
	④ 夏休みラジオ体操事業	夏休み初期と終期	八幡公園、丸畑公園	・地域ごとの会場に分かれて朝のラジオ体操を行う。最終日には、自分達の会場の清掃・除草を行い、きれいな公園維持の自覚をもらう		
	児童・園児の夏休み中の早起き健康的な生活習慣の育成	6:30~6:40	蛇抜公園 吉浜小学校			
	⑤ セ夕祭り事業	7月	人形小路一帯	・人形小路一帯で子ども参加型の露店や昔の遊びゲーム等で楽しんでもらうとともに、保護者や地域の人も楽しんでもらう		
	・人形小路に笹飾りを行い、まち協拠点を中心に各種イベントを実施					

G名	事業計画内容	日程計画	実施場所	実施内容	予算(円)	備考
高齢者いきがいグループ	①深めあい事業 高齢者の健康づくり ・健康ストレッチ体操 ・ウォーキング ・囲碁、手芸教室の開催 ・健康講演会の開催	毎月1回(第3水曜日) 毎月2回(第2・4土曜日) 囲碁毎木曜、手芸第3金曜 2月 7月～ 6月 6月	吉浜ふれあいプラザ 吉浜地区内複数コース 吉浜ふれあいプラザ 吉浜ふれあいプラザ	・ストレッチ体操やウォーキング等で健康づくり推進 ・福祉、健康などに関する知識を深める ・困りごと相談への対応と見守り活動推進	462,000	
	②ここネット事業 ・要支援者ネットの確立と見守り ・サポーターの養成		吉浜ふれあいプラザ	・認知症サポーターの養成による支援活動の推進		
	③認知症対策事業 ・認知症サポーターの養成		吉浜ふれあいプラザ	・さつまいも、玉ねぎ等の植付け、草取り、収穫、会食等を通じて園児とのふれあいを行う(3園)。		
	④自然塾事業 ・作物の栽培収穫を通じて、高齢者と園児とのふれあいを行う	年間を通じて	農園			
	①菊一本でまちづくり事業 ・細工人形、菊人形の技術伝承、高齢者と子どもたちの異世代交流をはかる。また、地域を花いっぱいにして環境整備と活性化をはかる	菊づくり 4月～10月の随時 花作り 年間を通じて随時	人形小路を中心に 吉浜地区全体	吉小、幼稚園、保育園、地域での菊作り、花作り ・鉢8号(吉小400ヶ、里親150ヶ) ・プランター(幼稚園400ヶ、イベント150ヶ) ・培養土(吉小250袋、プランター250袋) ・支柱(吉小150本、大輪用300本) ・肥料(全体) ・消毒(全体) ・賃借料(畑4ヶ所) ・耕運機代(燃料含む) ・菊苗づくりハウス整備	1,620,000	
	②子ども菊人形事業 ・子ども菊人形製作を通じて伝統文化に関心をもち、技術の習得、将来技術者の底辺拡大をねらう	11月	人形小路一帯	子ども菊人形の製作を通じて、子ども達に吉浜の伝統文化である細工人形・菊人形に関心を持ってもらい、技術の習得、伝承など将来の技術者拡大の基盤とする ・胴殻づくり12体(材料費、製作費) ・小道具(材料費、頭・手足等) ・舞台費(背景・書割製作費) ・照明設備 ・展示場借用(3ヶ所)		吉浜小 8体 幼稚園 4体
	①サロン事業(新) 来訪者が互いに情報交換したりくつろぎのひと時を過ごせるよう軽飲食の提供や、展示場を設置	平成22年4月18日～	吉浜ふれあい プラザ1階	・飲物：モーニングコーヒー、コーヒ、紅茶、ジュース、抹茶 ・ランチ：定食3種、加菜ご飯、カレーライス、うどん ・展示コーナーによる趣味の作品や工芸品の展示販売	910,000	特別会計を設定し 運営

G名	事業計画内容	日程計画	実施場所	実施内容	予算(円)	備考
ブラザ運営グループ	②交流スペース事業	平成22年4月1日より年間を通じて	吉浜ふれあいプラザ2階	高齢者がいざいグループの事業を含む(予算は別枠) ・健康体操、ヨガ等を楽しみながら健康づくり ・高齢者の健康維持、病氣予防等を目指した講演会 ・子育てや子どもの健康・遊び・離乳食など何でも自由に話合える場。時には地域の先輩との交流による子育て生活の知恵伝授等ヤングママと子どもの居場所作り ・地域在住の団体やグループの作品や、伝統文化等の展示を通して地域文化を知ると共に住民同士の交流の場とする。		
	イ)自分磨き教室開催 ・健康づくり体操教室開催 ・健康、福祉、栄養等講演会開催 ロ)ヤングママふれあい交流事業(新) ・ヤングママが気楽に集える場を提供する ハ)地域活性化事業(新) ・地域の団体やグループの作品展示会の開催 ・子どもたちの作品展示会開催 ニ)寺子屋事業(新) ・文化教室の開催 将棋教室 文化教室(お茶、書道等) 昔の遊び教室(お手玉、竹トンボ)	年間を通じて				
	ホ)子どもたちと地域住民のふれあい事業(新)	年間を通じて		・幼保園、吉小児童の作品を地域の方に見てもらおう。 ・学校休日等に地域の高齢者や住民が講師役となり各種講座、教室を開催する ・地域住民が講師となり、趣味や伝統文化等の教室勉強会を開催する		
	③イベント広場事業(新) 地域住民の世代間交流・地域共生の拠点、吉浜文化の伝承発展の場として地域住民・団体と連携・協力しながら運営する	5月、7月、11月 平成23年2月	イベント広場	・幼保園の散歩時にブラザを休憩地として立ち寄り、また、吉小児童の地域学習の時間を活用して地域の住民(とくに高齢者)の方との交流の場とする ・年4回の吉浜地区のイベント(花まつり、七夕祭り、菊祭り、雛めぐり)と連携してフリーマーケット等を開催		
	④広報、営業	年間を通じて	吉浜まち協全般	吉浜まち協の各種事業の広報や、吉浜ふれあいプラザの営業宣伝を行う		
	1. 公共施設等の管理に関する事業					
	①ふれあいプラザ管理(新) 高浜市より管理を委託されて、吉浜ふれあいプラザ建物、付属機器の日常管理を行う	平成23年4月1日より サロンは4月18日より ふれあいプラザは 年末年始を除き開館	吉浜ふれあいプラザ	吉浜ふれあいプラザの日常管理を行う	7,786,197	
	②安心・安全ステーション事業(新) 吉浜の安心・安全拠点として また来訪者の案内、問い合わせ窓口等として運営する	年間を通じて 平日の9時～21時	安心・安全ステーション	・防犯防災機器の保管管理 ・防犯防災活動の支援(防犯パトロール、不明者捜索) ・吉浜駅の通勤、通学者の犯罪抑止と安全確保 ・来訪者への道案内や吉浜のPR活動 ・放置自転車・ごみ等不法投棄の監視、回収と情報提供 ・住民や団体の寄り合いの場、集いの場として活用	1,179,000	

G名	事業計画内容	日程計画	実施場所	実施内容	予算(円)	備考
本部運営	③公園管理事業(環境Gより移管)					
	吉浜地区にある公園等の清掃	年間決められた時間	・吉浜地区公園9ヶ所	・公園清掃、除草	4,260,000	
	除草、低木の剪定、ゴミの廃棄	内で実施	・児童遊園1ヶ所	大清水…いさいき八幡		
	公園内のトイレの清掃、及び	・水洗トイレ 25h/月	・吉浜駅前トイレ	大坪…いさいき八幡		
	吉浜駅前トイレの清掃等を	汲取トイレ 10h/月		八幡…いさいき屋敷第1、個人		
	実施	・清掃除草 186h/月		山田…いさいき小池 丸畑…いさいき呉竹		
		・剪定 285h/年		小中根…いさいき屋敷第2		
		・運搬廃棄 13h/月		神明児童遊園…いさいき呉竹 高平…個人		
				蛇抜・竜田…いさいき芳川		
				・トイレ清掃(水洗9ヶ所、汲取り4ヶ所)		
2 管理本部運営費			個人 7人(吉浜駅前含む)		2,956,000	
吉浜まち協を運営するための費用	年間を通して	吉浜ふれあいプラザ	・会議費			
			・旅費交通費			
			・通信運搬費			
			・事務消耗品費			
			・備品費			
			・保険料(軽トラ、傷害・賠償等)			
			・軽トラリース料、燃料代			
			・借地料(イベント広場)			
			・管理人件費(一般事務、会計、広報、営業等)			
			・その他			
			合計		20,689,197	

第4号議案

収入の部

平成22年度予算書(案)

単位円

吉浜まちづくり協議会

項目	科目	22年度予算(a)	21年度実績(b)	差異(a-b)	備考
事業収入	事業受託金	62,000	62,000	0	自然塾事業
	事業交付金	12,091,000	11,729,000	362,000	
	管理委託金	7,786,197	0	7,786,197	ふれあいプラザ管理委託金
雑収入	受取利息	1,000	941	59	貯金利息
	その他収入	50,000	37,600	12,400	寄付金、その他
繰越金	前期繰越金	1,127,863	1,156,987	△ 29,124	
	収入合計	21,118,060	12,986,528	8,131,532	

支出の部

グループ	科目	22年度予算(a)	21年度実績(b)	差異(a-b)	備考
環境	環境保全の推進に関する事業	360,000	253,371	106,629	道路清掃事業、公園・道路美化事業 野鳥観察事業
防犯	防犯対策に関する事業	366,000	327,530	38,470	防犯パト・保険・ガソリン・車両維持費 みんなで吉浜をマロンジャー事業(新)
防災	防災対策に関する事業	340,000	308,808	31,192	地区避難所倉庫の資機材、地区防災訓練 災害時の安否確認シート、救命措置訓練 家屋の耐震診断説明会事業(新)
子ども	子どもの健全育成に関する事業	450,000	337,153	112,847	子ども110番宅訪問、110番旗設置 夏休みラジオ体操、七夕まつり
高齢者いきがい	高齢者のいきがいに関する事業	462,000	294,568	167,432	深めあい事業、こっこネット事業 認知症対策、自然塾事業
伝統文化	伝統文化の発展に関する事業	1,620,000	849,091	770,909	菊一本でまちづくり事業 子ども菊人形事業
プラザ運営	ふれあいプラザ運営事業 地域のふれあい・交流の場、 集会の場を進める。又、外部来 訪者の吉浜の紹介、PR等情報 提供の場とする。	910,000	0	910,000	サロン事業特別会計出資金 交流スペース事業 イベント広場事業 広報・営業活動
本部運営	1. 公共施設などの管理に関する事業				
	ふれあいプラザ事業	7,786,197	0	7,786,197	管理人件費、事務消耗品費、修繕費 光熱費、通信運搬費、複合機リース料 設備機器保守点検費等
	安心・安全ステーション事業	1,179,000	123,015	1,055,985	管理人件費、光熱費、通信運搬費 設備機器保守点検費
	公園管理事業	4,260,000	3,955,136	304,864	環境Gより移管事業 公園清掃、トイレ清掃、除草、低木剪定等
	2. 管理本部運営費	2,956,000	5,409,993	△ 2,453,993	まち協を運営するための費用 会議費、旅費交通費、通信運搬費 事務消耗品費、保険料、軽トラリース料 燃料費、借地料、管理人件費、その他
	予備費	428,863		428,863	
	支出合計	21,118,060	11,858,665	9,259,395	

第5号議案

吉浜まちづくり協議会規約の一部改定について（案）

改定内容

- ① 事務所の住所を変更する。
- ② 理事と副理事長の定数を増やす。

改定前	改定後
<p>（事務所）</p> <p>第2条 協議会の事務所は、高浜市屋敷町一丁目7番地5に置く。</p> <p>（役員の種別及び定数）</p> <p>第10条 協議会に次の役員を置く。</p> <p>（1）理事 30人以上<u>50人以内</u></p> <p>（2）監事 1人以上3人以内</p> <p>2 理事のうち、1人を理事長、<u>1人又は2人を副理事長とする。</u></p>	<p>（事務所）</p> <p>第2条 協議会の事務所は、高浜市屋敷町二丁目3番地<u>15</u>に置く。</p> <p>（役員の種別及び定数）</p> <p>第10条 協議会に次の役員を置く。</p> <p>（1）理事 30人以上<u>60人以内</u></p> <p>（2）監事 1人以上3人以内</p> <p>2 理事の中から次の役職を設ける。</p> <p>（1）理事長 1人</p> <p>（2）副理事長 1人以上<u>3人以内</u></p>

改定理由

- ① 「吉浜ふれあいプラザ」の完成・オープンに伴い、まちづくり協議会の事務所を「吉浜まちづくり協議会 安心・安全拠点」（旧吉浜駐在所）から「吉浜ふれあいプラザ」へ変更するため。
- ② 活動4年目を迎え、また、地域念願のまちづくり拠点である「吉浜ふれあいプラザ」も完成・オープンしたことから、次代の吉浜のまちづくりを担う人材育成と並行しながら、「誰もが住みやすく安心・安全で活気のあるまち」の実現に向けた取り組みを充実・発展させていくため。

第6号議案

平成22年度 理事の選任(案)について

新理事の追加

役職名	氏名	備考
理事	前川 勉	八幡町・新田町町内会会長
理事	内藤 博忠	小池町町内会会長
理事	都築 正治	屋敷町町内会会長
理事	鈴木 啓悟	呉竹町町内会会長
理事	河合 昌範	芳川町町内会会長
理事	都築 陽子	婦人会会長
理事	山西 享子	JA女性部部长
理事	畠 孝二郎	吉浜小学校PTA会長
理事	都築 里美	健康づくり推進委員会代表
理事	古賀 大蔵	消防団北部分団分団長
理事	神谷 鎔一	吉浜いきいきクラブ連絡会代表
理事	中嶋 義一	吉浜まちづくり協議会事務局長
理事	鈴木 幹男	吉浜まちづくり協議会会計

理事の退任

役職名	氏名	備考
退任理事	鈴木 勝司	元八幡町・新田町町内会会長
退任理事	古橋 公夫	元小池町町内会会長
退任理事	加藤 初雄	元屋敷町町内会長
退任理事	杉浦 正臣	元呉竹町町内会長
退任理事	加藤 隆子	元婦人会会長
退任理事	杉浦 初枝	前JA女性部部长
退任理事	村瀬 恵子	前健康づくり推進委員会代表
退任理事	森田 俊介	前消防団北部分団長
退任理事	都築 キミコ	前吉浜いきいきクラブ連合会女性部長
退任理事	毛受 尚志	前吉浜公民館長
退任理事	浅岡 律子	屋敷町町内会